

## 「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

### 取組 (3) 学習指導の充実

- ・ 村内で組織した小中連携推進小委員会で示された「基本的な学習過程」におけるICT活用例示や児童生徒の「学年に応じた情報処理技能の目安」を校内で共有し、効果的な活用になるよう、ICT活用の核となっている教員等を中心に推進。
- ・ 地域協議会や各校の校内研修における授業公開を通して、教科指導におけるICTの活用が促進されるようにした。
- ・ 専科教員が率先してICT活用を推進し、学校間での情報共有の一助となるようにした。
- ・ 特別活動等、教科指導以外の場面でも積極的な活用を図るようにした。

↓クリックすると動画を視聴できます



【組織／学習指導の充実】

### 成果

- ・ 端末を学習の道具として日常的に活用することが当たり前になってきている。協働的な学びの場面での活用が進んでいる。授業以外の場面での活用も進み、児童生徒のスキルも向上している。

# 質の高い教育活動を持続的に行う働き方改革の実施

## 取組

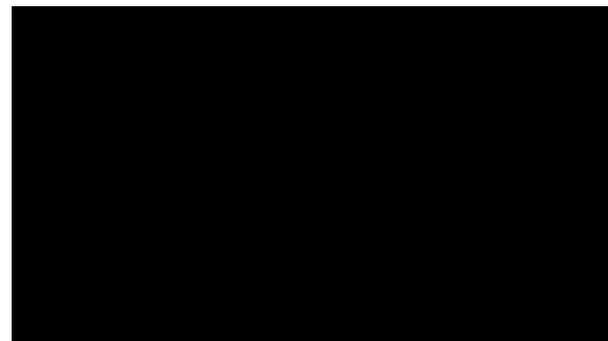
### (3) 業務の効率化に向けた取組の充実

- ・ 村内で組織した働き方改革推進小委員会でICTを活用した各校の業務改善について共有を図った。
- ・ 事務職員を中心に業務改善の具体的な内容や方法について校務運営委員会で協議を行い、事務職員から他の職員へ提案・周知した。
- ・ 校内会議のペーパーレス化に加え、村内5校及び関係団体におけるクラウド活用（データ共有、共同編集等）を推進した。
- ・ 朝の打合せのICT化（データ共有、共同編集等）を推進した。
- ・ アンケート機能（Forms）を学校評価、校内各種反省、保護者の参加集約等で活用を図った。

## 成果

- ・ ICTを活用した業務改善が効率化につながるとともに、児童生徒に関する情報の共有がさらに進んだ。
- ・ 慣れるための負担増が時間の経過とともに効率化につながったことから、そのよさを教職員が実感している。

↓クリックすると動画を視聴できます



【業務の効率化について】